

やってみる 演劇 2020

やってみたら面白い!

何か始めてみたい人のための
体験講座 5月スタート!

俳優編 体験コース

講師：阪本麻紀

日程：5月9日、6月6日、7月4日、8月1日（全4回）土曜 10:00-12:00
※8月1日のみ 13:00-15:00

会場：2階 多目的ホール

受講料：8,000円

対象：15歳以上

定員：20名

俳優編 創作コース

講師：高杉征司

日程：6月20日、27日、7月11日、18日、8月1日、8日、9月5日、12日、19日、10月3日（全10回）土曜 10:00-12:00

会場：2階 多目的ホール

受講料：20,000円

対象：15歳以上

定員：20名

脚本編

講師：山口茜

日程：6月23日、30日、7月7日、14日、21日、28日、9月8日、15日（全8回）すべて火曜日 10:30-12:30

会場：2階 203号室ほか

受講料：16,000円

【見学コース】脚本編の見学のみ希望される方
参加費：12,000円

対象：18歳以上

対象：15歳以上

定員：8名

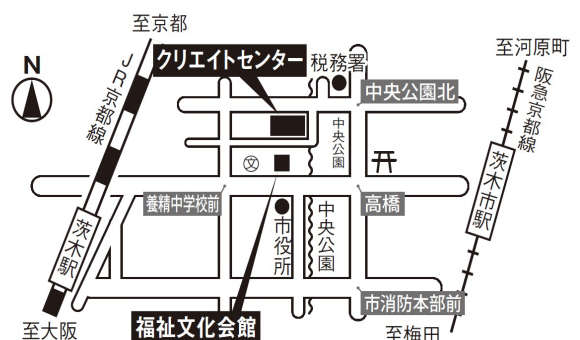
定員：7名

会場 茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）

申込受付開始日 3月25日〔水〕9:00～

申込・問合せ 茨木市文化振興財団・文化事業係

電話：072-625-3055（9:00～17:00）



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

主催：合同会社 stamp 共催：公益財団法人茨木市文化振興財団 [www.ibabun.jp]

やってみる演劇

何か始めてみたい人のための体験講座

俳優編 体験コース 講師：阪本麻紀

5月9日、6月6日、7月4日、8月1日（全4回）

すべて土曜日 10:00～12:00 ※8月1日のみ 13:00～15:00

日常生活や学校や職場から離れて「非日常」の時間を過ごしてみませんか？

この体験型ワークショップでは、まず普段意識していない自分自身のからだや感覚をじっくりとほぐしていきます。

ゲーム形式で楽しみながら「演技」に触れていき、最後は台本を使って短いシーンを創ってみます。

台本には場所や状況、登場人物の関係性などが描かれており、俳優はそのような状態を想像しながら舞台上に立っています。場所や人物の関係性が変わると、知らぬ間にセリフの発し方が変わったり、行動が変わったり、自分か思ってもいない感じ方や受け取り方をしていたり、いろんな「変化」が生まれてきます。

その変化は俳優の醍醐味の一つです。

台本に描かれている世界に「えいやっ！」と飛び込んで、日常とは違う時間を楽しんでみましょう。

講師プロフィール>>>

1978年和歌山生まれ。高校より演劇活動始める。近畿大学文芸学部芸術学科演劇・芸能専攻を卒業後、京都の劇団「烏丸ストロークロック」のメンバーとなる。近年では俳優としての活動のほか、幼小中高生を対象にした表現教育の指導にも積極的に携わっている。市民参加型の演劇講座（劇研アクターズラボ、高槻アクターズラボ、ミエユース・演劇ラボ）演出補、劇団ひまわり俳優養成所京都校講師、池坊短期大学幼児保育学科非常勤講師、京都聖母女学院短期大学児童教育学科非常勤講師を務める。

2016年、烏丸ストロークロック「Re:クリエイション・プロデュース『国道、業火、背高泡立草』」にて第19回関西現代演劇俳優賞を受賞。

俳優編 創作コース 講師：高杉征司

6月20日、27日、7月11日、18日、8月1日、8日、9月5日、12日、19日、10月3日（全10回）

すべて土曜日 10:00～12:00（10月3日は発表会のため 16:00 まで）

ドラマや映画を観ていてセリフを真似して言ってみたり、俳優をやってみたいと思ったことのある人は多いと思います。

そんな密かな願望を叶えるための体験型ワークショップです。

最終日にはミニ発表会を開催します。お客さんの前で舞台に立つ緊張感やそれを乗り越えた喜びを感じてください。

演じることに不安を感じている方でも大丈夫。私たちは、日常で日々演じているのですから。

ゲームやトークで楽しみながら「演技」に触れていき、徐々に台本へと入っていきます。台本を読み解いていくと、役割や個性、他の役との関係性が見えてきます。するとセリフの根拠が生まれ、説得力が出てきます。

文字だったセリフが立体的に浮かび上がってくるのです。それは本当に楽しい「体験」です。

みなさんの参加をお待ちしています！

講師プロフィール>>>

1975年生まれ。広島県出身。同志社大学文学部卒業。大学在学中から演劇を始め、2001年にWANDERING PARTYを

旗揚げし、代表に就任。同団体が若手演出家コンクール 2007最優秀賞受賞、「束芋：断面の世代」記念公演として

横浜美術館・国立国際美術館にて『total eclipse- トータル・エクリプス-』上演、など精力的に活動する。11年解散。

15年にサファリ・Pを旗揚げ。利賀演劇人コンクール2015優秀演出家賞一席受賞。17年に合同会社stamp設立。

演劇と日常、私とそれ以外、そんな境界を疑い、シームレスにすることに興味を示している。

舞台の上でも具象と抽象のはざまを彷徨っている。

脚本編 講師：山口茜

6月23日、30日、7月7日、14日、21日、28日、9月8日、15日（全8回）

すべて火曜日 10:30～12:30

俳優さんが口にする「セリフ」を書いてみるワークショップです。

往々にして、小説家になる人は小説をたくさん読んでいますし、映画監督になる人は映画をたくさん観ているものですが、

普段脚本を読み慣れている人というのは、実はあまりいません。だから、セリフを書くのは難しいのです。

難しいのですが、今回は、「誰でも書ける」書き方で進めていきたいと思います。

補助輪ありで走って頂いて、上演台本を書くという感覚をつかんでいただく機会になるとと思います。

講師プロフィール>>>

劇作家、演出家。2003年 OMS 戯曲賞大賞受賞。2007年若手演出家コンクール 2006最優秀賞受賞。2007年から2009年

文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてフィンランド国立劇場に在籍。2012年文化庁芸術祭新人賞受賞。2015

年利賀演劇人

コンクール優秀演出家賞一席を受賞。2018年関西ベストアクト第3位に選出。2016年から2018年セゾン文化財団シニアフェロー。

主な作品に、サファリ・P『悪童日記』の構成・演出、カンパニーデラシネラ『椿姫』のテキストなど。



俳優編 体験コース
申込QR



俳優編 創作コース
申込QR



脚本編
申込QR



脚本編（見学）
申込QR